

ニプロ株式会社が発行する 「ソーシャルボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 柳沢祥二、以下「当組合」）は、このたび、ニプロ株式会社（以下「本法人」）が発行する第 14 回社債（ソーシャルボンド）、（以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2024 年 10 月 10 日）。

「ソーシャルボンド」とは、調達資金の使途が社会的課題の解決に資するものであることに限定された債券です。

本債券による調達資金は、ソーシャルプロジェクトである本法人大館第 7 工場のダイアライザ製造ラインの増設ならびに借入金の返済資金に充当する予定です。

また、本法人は、国際資本市場協会（ICMA）の「ソーシャルボンド原則 2023」に則るとともに、「ソーシャルローン原則」、金融庁の「ソーシャルボンドガイドライン」に適合した「ソーシャルファイナンス・フレームワーク」を策定しており、第三者評価として、株式会社格付投資情報センター（R&I）よりセカンドオピニオンを取得しております。

当組合は、今後も ESG 投資を通じて、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上